

「令和2年度 産業保健研修会」



参加
無料

「適切な保護具の使用」

人は、不注意・故意・忘却の弱点をもち、いつ不安全衛生行動をするか、また、不安全衛生状態の中で作業を行うかわかりません。そのために、危険有害要因からなるべく露抑制を行う優れたものが、安全衛生保護具ですが、正しい保護具を適切に着用していなければ、いざというときに役立たずになりかねません。

リスクアセスメントやKYによる先取りの安全衛生管理（対策順番①危険有害要因の除去軽減②工学的対策③管理的対策④保護具的対策）が重要ですが、再度、正しい保護具の選定と正しい着用方法を確認することは、重要なことです。

今回、いろいろな保護具について、性能確認、装着、整備等を勉強しましょう。

講師：四国労働安全衛生コンサルタント事務所 所長

香川産業保健総合支援センター 産業保健相談員 矢野 健三 氏

定員：28名

日時：令和2年11月20日（金）
14：00～15：30

会場：朝日生命高松ビル 9階会議室
（高松市亀井町2-1）

FAX:087-813-1317

◆このままFAXにてお申し込みください。なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただきますのでご了承ください。キャンセルの場合はご連絡下さい。

ふりがな		職種に ○をつけ て下さい	産業看護職・衛生管理者 人事労務担当者・事業主 労働者・その他
受講者 氏名			
(ふりがな) 事業場名	()	TEL	内線()
所属部署		FAX	
所在地	〒		
労働者数	名	業種	

ホームページからもお申込みいただけます。 <https://www.kagawas.johas.go.jp/>



独立行政法人 労働者健康安全機構

香川産業保健総合支援センター

〒760-0050 高松市亀井町2-1(朝日生命高松ビル3F) TEL(087)813-1316



かがわさんぽ